介護保険負担限度額認定申請書

年 月 日

那珂川町長	様
-------	---

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します。

フ	リ ガ	ナ							被保険	者番号	<u>1.</u>								
被係	保険者」	氏 名							個人番	1									
生	年 月	日					年			月									1
住		所	連絡先																
介護	(院) 隻保険力 千在地力	施設及び	連絡先																
入月年月	所 (B 月 日 ()			年 月 日 (※)介護保険施設に入所(院)していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。															
配作	禺者の	有 無	有	•	無	<u> </u>			て「無」の場 記載不要です		以7	下の	「配	偶者	に厚	関す	る事	項」	に
配	フリ: 氏	ガーナ 名																	
偶者に関する事項	生年月日				年	月		日	個人番号										
	住	所	〒							浦	絡	华					·		
	本年1月 現在の (現住 異なる場	住所 所と	〒							产	か口	<i>)</i> L							
	課税丬	犬 況	市町村民	税			課稅	į	•	非課	:税								
□ ①生活保護受給者/②市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者 ③市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が <u>年額80万円以</u> (受給している年金に○して下さい。以下同じ。) ※ 寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。								<u>下</u> で	す。										
	.等に関る申告		④市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が <u>年額 80 万円を超え、</u> 1 <u>20 万円以下</u> です。																
			⑤市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が <u>年額 120 万円を超え</u> ます。																
関す	金等にる申告		④の方は 550	万円(同	1550 万 以上 64 歳 	円)、⑤)の方は _{の場合、}	500 万	万円(夫婦は 2 円(同 1500 フ の方は 1000 万円	デ円)以 円(夫婦! ■	下で は 20	す。 00万	ī円)」] (F	司 1650) が	
別	長の写しは 添	預貯	金額	F	4 1	了 価 記 評価概算	算額)		円	で現金	· 負信	責を含	さむ)				記入して	てくだ	円
申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。 申請者氏名 連絡先(自宅・勤務先)								r。											
申請	者住所									本人。	との	関係	系						
<u> </u>	 _									1									

注意事項

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、そのすべてを記入してください。
- (3) 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (4) 虚偽の申請により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

同 意 書

那珂川町長 様

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関(以下「銀行等」という。)に私及び配偶者(内縁関係の者を含む。以下同じ。)の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、那珂川町長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

年 月 日

<本人>

住所

氏名

<配偶者>

住所

氏名